

医療にまわすお金を増やし、保険でよい 歯科医療の実現を求める請願署名

衆議院議長殿・参議院議長殿

年 月 日

【請願主旨】

昨今、歯や口腔機能が全身の健康、介護・療養上の改善に大きな役割を果たすことが厚生労働省の厚生労働科学研究等で実証され、多くの患者・国民は歯科医療における患者負担の軽減と保険給付範囲の拡大を切望しています。

しかし、現実の歯科医療は患者・国民の願いに反して、政府の医療費抑制政策で、患者負担が増加し歯科診療を受けることができにくくなっています。また、相次ぐ歯科診療報酬の引き下げで実質的な保険給付が改悪されて、保険でより良く噛める入れ歯づくりもむずかしくなり、歯周病の治療・管理もできにくくなっています。

こうした政府の歯科医療への政策によって、各地の歯科技工士や歯科衛生士養成の学校が定員割れや廃校など、今後の歯科医療の確保が危惧されるまになっています。

保険で良い歯科医療の実現は患者・国民と歯科医療従事者の共通の願いです。

そのため、国は医療にまわすお金を増やして、2008年の診療報酬改定で以下の事項を実現してください。

【請願事項】

- 1、窓口負担を軽減してください。
- 2、保険でより良く噛める入れ歯ができるようにしてください。
- 3、保険で歯周病の治療・管理が十分にできるようにしてください。
- 4、新しい歯科治療技術を速やかに保険適用してください。

氏名	住所

取扱団体

※この個人情報は署名以外には使用いたしません。